

IVRに関する医療被ばく実態調査及び線量評価研究

病気の原因の解明、病気の予防・診断・治療の改善、生活の質の向上などのために、人を対象として行われる研究のことを臨床研究といいます。より良い医療の発展のために、多くの患者さんに臨床研究にご協力頂くことが必要です。

放医研および日本医学放射線学会では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。本研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、対象となる患者さんの個人情報の管理は徹底するとともに、研究内容の情報を公開することとさせていただきます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、放射線医学総合研究所（043-206-3061）または日本医学放射線学会（03-3814-3077）へご照会ください。

詳しいことをお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、より詳しい計画書や関連資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づく開示・利用停止等の手続き等を希望される場合にはお申し出ください。

【研究課題名】IVR検査に関する医療被ばく実態調査及び線量評価（実施期間：承認日～西暦2019年3月31日）

【研究機関】 日本医学放射線学会 放射線防護委員会
量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所 計測・線量評価部

【研究責任者】日本医学放射線学会 石口恒男、放射線医学総合研究所 赤羽恵一

【研究目的】 IVR検査の線量の実態を把握する

【研究方法】

●対象となる患者さん

2017年研究期間中にIVR検査を受けられた方
（放射線科専門医総合修練機関）

●利用する診療情報・利用方法

対象患者さんの性別、年齢、身長、体重、IVR手技の種類、IVR装置、
IVRの方法・透視・撮影条件
情報取扱いの安全管理された電子システムにより集計します。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所、その他患者さんを直接識別できる個人情報は削除し、長期にわたり厳重に保管します（今後、他の研究に利用することもあります）。また研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。この研究にご自分のデータを使ってほしくない方（又は代理人の方等）は、2017年9月30日までに下記窓口にお申し出いただけるようお願い致します（この期間を過ぎると、個人識別できない情報は取り除けなくなる可能性があります。）データ利用をお断りになっても不利益を受けることは全くありません。

（問い合わせ先：窓口）

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
放射線医学総合研究所 計測・線量評価部 外部被ばく線量評価チーム 赤羽 恵一
電話：043-206-3061（平日：9:00～17:00）